



3月 ゆいぐみたより

社会福祉法人尚徳福祉会
おぐら保育園

保育園生活も残すところあと1か月となりました。ゆい組24人の子どもたちが「あ〜保育園楽しかった♪」という思い出を大きくなって忘れないように、もっともっと子供たちと一緒に全力で楽しんでいこうと思います。今月から卒園式の練習も始まります。歌の練習ではもう涙ぐんでしまう子もいます。卒園は悲しいけれど、学校はとっても楽しみ！！そんな思いのゆい組さんです。



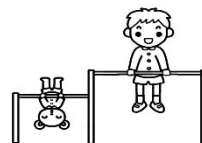
～発表会への道のり～

発表会が近づいてくると「あと〇日だね」「早くみてもらいたいな」と、発表会を楽しみにする言葉が聞かれ、みんな自信がついているんだな〜と頼もしく感じました。一人では出来ないということもよくわかり、みんなで心を一つにしてやるんだ！と、気持ちが最高潮に盛り上がっていました。

しかし、コロナウイルスで、急な日程変更があり、涙した子もいました。でも気持ちを切り替え、「セリフ忘れないように家で練習するよ」と、頼もしい声が聞かれました。気持ちを新たに発表会の日を迎えたいと思います。

さかあがり挑戦

さかあがりがブームのゆい組。一人ができるようになると、僕も私もと、チャレンジをし始めました。一人また一人とできるようになり、得意そうに見せてくれます。できた子ができない子に教えている姿も見られできるようになると一緒に大喜びでした。まだまだ練習は続けら



れています。あと何人の子ができるようになるか楽しみです。

ひな祭り制作

お花紙を丸めて帯をつけ丸いおひな様を作りました。顔も個性が出ていましたがどの子も自分のイメージする顔を描いていました。髪の毛もピンクや茶色と今風の子も多く可愛い中にもおしゃれなおひな様とお内裏様になりました。赤い毛氈には和柄の模様の折り紙を



綺麗に並べてはりつけ、その上に飾りとっても素敵なおひな様制作ができました。

1年を振り返って

4月にみんなとスタートしたゆい組。笑って怒ってケンカして泣いて…。自分の意志が最優先だった子たちが話し合いの場をもち、時には協力し、譲り合って、我慢して。逞しく心の優しい子に成長しました。行事のたびにみんなで盛り上がり大きく成長しました。至らぬところも多かったと思いますが1年間あたたかく見守っていただきありがとうございました。